

授業科目		教育課程ナンバー	時間割コード	開講期	単位数(時間数)	必修・選択
生活行動援助論演習 I		BNNSS2E04	30104	1後	2 (30)	必修
担当教員	鯉坂 由紀	実務歴	有	看護師として病院に3年勤務		
担当教員	那須 さとみ	実務歴	有	看護師として病院／訪問看護ステーションに10年勤務		
担当教員	井上 貴子	実務歴	有	看護師として病院に5年勤務		
担当教員	久留島 実姫	実務歴	有	看護師として病院に5年勤務		
概要	生活行動援助論 I の学びをもとに、看護の対象となる人々の生活行動を援助する基本技術を学修する。患者・看護師・観察者の役割を担い、ひとつひとつの技術について学生同士が科学的根拠を踏まえてディスカッションしながら進めていく。					
学修目標	1) 人間の基本的な生活行動である「動く」「眠る」「入浴する」「着替える」「食べる」「排泄する」に関連する基本技術を実践できる。 2) 「安全性」「安楽性」「自立性」「自律性」を踏まえた基本技術を実践できる。 3) 生活行動援助を行なう意義を説明できる。					
DPとの対応	智をいつくしむ力		人をいつくしむ力		命をいつくしむ力	
	科学的論理的思考力	○	全人的人間理解		職業倫理と人権擁護	
	探求力と生涯学習能力		ケアリングとコミュニケーション		適切な看護実践	◎
回	学修内容		予習・復習内容(テキスト番号は使用テキスト欄に記載)			
1・2	ガイダンス 生活行動と基本的欲求 看護実践の基本概念「安全性」「安楽性」「自立性」「自律性」		【予習】 ・シラバス、講義資料を読む 【復習】 ・学び、感じ考えたことをテキスト⑤に記載する			
3・4	『生活環境を整える』とその援助 : ベッドメイキング		【予習】 ・テキスト①②④を踏まえて、各自の記録用紙「ベッドメイキング」をまとめる 【復習】 ・事後課題: 演習内での学びを踏まえて、各自で記録をまとめる(記録用紙提出日はその都度説明する) ・「ベッドメイキング」の技術を練習する			
5・6	『姿勢と動作ー動く』とその援助 : 安楽な体位・体位変換		【予習】 ・テキスト①②④および援助論 I の授業内容を踏まえて、各自の記録用紙「安楽な体位・体位変換」をまとめる 【復習】 ・事後課題: 演習内での学びを踏まえて、各自で記録をまとめる ・「体位保持・体位変換」の技術を練習する			
7・8	『生活行動を支えるー活動する』とその援助 : 移乗と移送		【予習】 ・テキスト①②④および援助論 I の授業内容を踏まえて、各自の記録用紙「移乗・移送」をまとめる 【復習】 ・事後課題: 演習内での学びを踏まえて、各自で記録をまとめる ・「車椅子移乗・移送」の技術を練習する			
9・10	『生活環境を整える』とその援助: シーツ交換		【予習】 ・テキスト①②④および援助論 I の授業内容を踏まえて、各自の記録用紙「シーツ交換」をまとめる 【復習】 ・事後課題: 演習内での学びを踏まえて、各自で記録をまとめる ・「シーツ交換」の技術を練習する			
11・12	『着る』とその援助: 寝衣交換		【予習】 ・テキスト①②④および援助論 I の授業内容を踏まえて、各自の記録用紙「寝衣交換」をまとめる 【復習】 ・事後課題: 演習内での学びを踏まえて、各自で記録をまとめる ・「寝衣交換」の技術を練習する			
13・14	総合演習・技術到達度の確認		・自主練習を重ね、援助内容を動画撮影し提出する(提出期限は別途説明する)			

15・16	『入浴する』とその援助:清拭①「部分清拭」	<p>【予習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テキスト①②④および援助論Ⅰの授業内容を踏まえて、各自の記録用紙「清拭」をまとめる <p>【復習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事後課題:演習内での学びを踏まえて、各自で記録をまとめる ・「清拭」の技術を練習する
17・18	『入浴する』とその援助: :清拭②「事例患者に対する清拭」	<p>【予習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テキスト①②④および援助論Ⅰの授業内容を踏まえて、各自の記録用紙「清拭」をまとめる <p>【復習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事後課題:演習内での学びを踏まえて、各自で記録をまとめる ・「清拭」の技術を練習する
19・20	『洗髪する』とその援助: :洗髪①「洗う・すすぐ・乾かす」の基本手技	<p>【予習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テキスト①②④および援助論Ⅰの授業内容を踏まえて、各自の記録用紙「洗髪」をまとめる <p>【復習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事後課題:演習内での学びを踏まえて、各自で記録をまとめる ・「洗髪」の技術を練習する
21・22	『洗髪する』とその援助: :洗髪②「事例患者に対する洗髪」	<p>【予習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テキスト①②④および援助論Ⅰの授業内容を踏まえて、各自の記録用紙「洗髪」をまとめる <p>【復習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事後課題:演習内での学びを踏まえて、各自で記録をまとめる ・「洗髪」の技術を練習する
23・24	『苦痛の緩和と安楽確保』とその援助: :足浴・巻法	<p>【予習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テキスト①②④および援助論Ⅰの授業内容を踏まえて、各自の記録用紙「足浴」をまとめる <p>【復習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事後課題:演習内での学びを踏まえて、各自で記録をまとめる ・「足浴」の技術を練習する
25・26	『食べる』とその援助:食事の援助	<p>【予習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テキスト①②④および援助論Ⅰの授業内容を踏まえて、各自の記録用紙「食事」をまとめる <p>【復習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事後課題:演習内での学びを踏まえて、各自で記録をまとめる ・「食事」の技術を練習する
27・28	『排泄する』とその援助:床上排泄	<p>【予習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テキスト①②④および援助論Ⅰの授業内容を踏まえて、各自の記録用紙「床上排泄」をまとめる <p>【復習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事後課題:演習内での学びを踏まえて、各自で記録をまとめる ・「排泄」の技術を練習する
29・30	まとめ	<p>【予習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義資料を読む <p>【復習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全演習内容を踏まえて、生活行動援助を行なう意義について、各自の考えをまとめておく
使用 テキスト	<p>①任 和子(2020):系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅱ 基礎看護学3. 医学書院. ②任 和子(2019):根拠と事故防止からみた基礎・臨床看護技術. 医学書院. ③茂野香おる(2020):系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅰ 基礎看護学2. 医学書院. ④ナーシングスキル ⑤ロイノートスクール</p>	
参考図書	講義内で紹介する	
成績評価 基準	定期試験40%、個人課題30%、演習(参加度、相互評価)30%	